

■ 長野県長野市鬼無里村のΔXウォール

この地域は例年3～4mの積雪があり、
一晩で1m近くの雪が降ることもある豪雪地帯です。
(鬼無里村は全域が特別豪雪地帯に指定されています。)



融雪時に崩れたと思われる土砂が堆積。
しっかりと効果が発揮されています。



↑ ↑ ↑ 完成当初の背面ポケットの様子
落石や法面の崩落土砂をキャッチして、
道路への流出を防止するために設けます。

雪にも強い!

● 道路際の法尻に設置して、斜面からの落石や道路への流出土砂対策をサポート

デルタエックスウォール(ΔXW)

■ 本格的な落石防護擁壁 ■

近年の豪雨や地震などもあって、各地で落石や法面からの崩壊土砂による事故や日常生活への影響が問題になっており、落石対策が急務となっております。当社にもそういった対策について、全国からご相談頂くことが増えてきております。

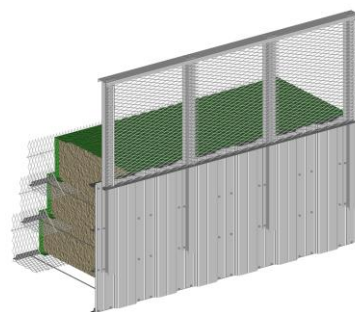
そこで、

当社では、適材適所に低コストでご提案できるよう落石や崩落規模に合わせた防護擁壁をご用意。適材適所の低コスト化は、土石流から生活を守る砂防堰堤として全国に多くの実績を有し、高い耐衝撃性能が確認されているダブルウォール工法や、実物実験によって衝撃力に強いことが確認されているエキスパンドメタルを使用することにより実現しています。

エキスパンドメタル(EX)落石防護柵併用タイプ

- D=0.6m程度の中規模落石に対応
- 落石防護柵全体で70kJまでの落石エネルギーを吸収

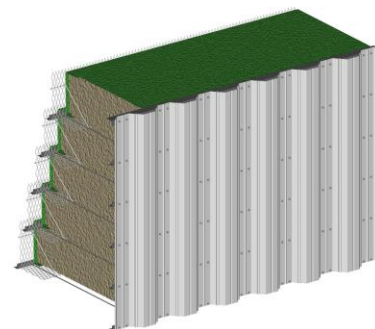
※ 防護柵には菱形金網の1.6倍のエネルギー吸収能力を有するエキスパンドメタルを使用。



ダブルウォール落石防護擁壁

- D=1.2m程度の巨礫に対応
- 背面側軽量鋼矢板厚により500kJまでの落石エネルギーを吸収

※ 背面の軽量鋼矢板厚は、t=4、5、6から落石規模に応じて選択。



～ 急傾斜地での崩壊土砂捕捉し、人家などに及ぶことを防止 ～

■ 急傾斜地崩壊土砂対策工 ■ もご相談ください。